

---

# 俺とエルフと遊戯王

楓

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

俺とエルフと遊戯王

### 【Nコード】

N7967Z

### 【作者名】

楓

### 【あらすじ】

俺、藤原三笠は遊戯王の世界に転生した。  
そこで俺と神様（エルフの剣士）とのデュエルアカデミアの生活が始まる

## 転生（前書き）

この小説は十代さんをVSDHEROの時よりもショックを受けさせるだけの小説

## 転生

突然な質問だが、皆は『転生』と言うのは知っているだろうか？

二次小説なんかでよくある突然神と名乗る人物が現れて、

「突然ですが、あなたは死にました。」とか言ってきて別世界へ送るあの転生だ。

そしてこの俺、箕浦楓はそれを実体験したばかりだ。

現在俺は新しい両親に見られながら

絶賛赤ちゃんタイム・・もといミルクを飲んでる真っ最中だ。

（まじであの青年の話が本当だったとは夢にも思わなかった・・・）

・・・数時間前・・・

「突然ですが、あなたは死にました。」

「・・・・え？」

これが俺と青年の最初の出会いだった

「・・・悪い、少年。どうやら俺の耳がおかしくなったらしい・・・  
今「死んだ」と聞こえたんだが？ もう一回言ってくれる  
か？」

「その年で耳が悪いのですか？もう一度いいますが・・・  
あなた様は死にました。

それとあなた様に言われるほど年は若くありません、

今年で300ですから。」

・・・前言撤回じじいだ。

「今から説明しますがその握りこぶしを退かしてくれませんか？少し邪魔なので。」

いつの間にかこの青年・・・もといジジイを殴るうとしてたようだ。

～～説明中・・・しばし待たれよ～～

「つまり、俺を担当をしていた見習いの神様がミスをして俺が死んでしまったと？

で、生き返らせることはできないから、そのお詫びに違う世界へ転生させてやろうというわけだな？」

「まあ、そんな感じでございますね・・・ちなみに転生させる世界は決まっております。」

あなた様の好きな『遊戯王GX』の世界です！うれしいですか？」

語尾が変わった気がするのは気のせいだろう。

「っていいわけあるかあ！」

あんな死亡フラグビンビンのところいきたくないわあ！」

それに遊城十代みたいな熱いキャラ嫌いだし

5Dsならいい気がするがあんなスラム街いやだあ。

「ですが決まったことですので、あ！死後の世界つまり天国ならいけますよじゃあ今から上の神様に連絡しますね」

「まってくれ、いや・・・まってください行きます。GXの世界いきますから！」

死ぬのだけはごめんだ。

「畏まりました」

「んでなんか特典みたいなものはあるのか？」

「・・・遊戯王の世界にチートな身体能力があっても意味がないと思いますが・・・リアルダイレクトアタックでもするのでしょうか」

リアルダイレクトアタックとはデュエルで物事を解決する遊戯王の世界であえて腕力や暴力で物事を解決する人の事だよ

「いわれてみればそうだな・・・じゃあカードくれ！大量のカード！」

「畏まりました、あの世界ならカードは多くても困りませんからね・・・ではあなた様がデュエルアカデミアに入学する1週間前にお送りいたします。」

「よろしくな。」

「では、また後程会いましょう。」

「ちょっとまってそれはどういう・・・」

俺が言い終わる前に俺の足元の床が無くなった

「だあああああああああ！！！！！！！！！！」

・・・回想終わって現在・・・

…思い出したら腹立ってきた…しかし転生って言うだけあるな、まさか赤ん坊からやり直しとは……

両親と思われる男女がしきりに俺の名前を呼んでいる

はあ…遊戯王か…嬉しいような悲しいような…

こうして俺の第2の人生が始まった。



## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7967z/>

---

俺とエルフと遊戯王

2011年12月25日17時49分発行